

# 「関節疾患に対する PRP（多血小板血漿）治療」について

## 1. 関節疾患に対する PRP（多血小板血漿）治療とは

PRP とは、Platelet-Rich Plasma を略した名称で、日本語では多血小板血漿と呼ばれています。特殊な医療機器を使用して、患者さんご自身の血液から炎症を防ぐ液性の成分や、細胞や血管を元気にさせる成分などを含む PRP を抽出します。抽出された PRP を関節内に投与することで、PRP の様々な成分により、膝・肩・股関節の疼痛緩和、滑膜の炎症抑制、軟骨の分解抑制を期待した治療法です。

## 2. PRP 治療の流れ

### ① 採血

約 60mL の血液を採取します。

### ② PRP の抽出

採取した血液を医療機器にセットして遠心分離機により遠心して PRP を回収します。

（60～120 分程度です。）

### ③ 投与

膝・肩・股関節内の浸出液を除去した後、1 回で PRP の全量を投与します。

（治療当日の激しい運動や飲酒、マッサージなど治療部位に刺激が加わるようなことはお控えください。）



## 3. メリットとデメリット

### メリット

- ・ご自身の血液成分だけを用いた治療であるため、免疫反応が起きにくいというメリットがあります。

### デメリット

- ・ご自身の血液成分を用いるため、体調や年齢などに左右され、安定した効果が出にくい場合があります（治療効果・効果の持続時間には個人差があります）。
- ・投与時、患部への注入には痛みを伴うことがあります。
- ・採血部位・投与部位に皮下出血が起こる場合があります。

## 4. 治療にかかる費用

この治療は公的保険の対象ではありませんので、当病院所定の施術料をお支払いいただきます。

関節内投与 1 回あたり 330,000 円（税込）【保険外診療】

\* 投与当日に入院される場合には公的保険の対象とはならず、入院料と処置費で最低 15 万円程度（税別）かかりますのでご了承ください。

## 5. お問い合わせ

東海大学医学部付属病院 整形外科 外来

電話：0463-93-1121